

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性	放射性	セシウム合計
			セシウム134	セシウム137	
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.12.3	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	H26.12.2	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		42	114	156
	飛灰		53	120	173
	脱水汚泥		検出せず	8	8
	使用済み脱臭用活性炭	H27.3.14	検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年4月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	4月2日	4月9日	4月17日	4月23日	4月30日
測定結果	0.057~0.071	0.052~0.065	0.053~0.064	0.053~0.069	0.050~0.063

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性	放射性	セシウム合計
			セシウム134	セシウム137	
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.12.3	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	H26.12.2	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		42	114	156
	飛灰		53	120	173
	脱水汚泥		検出せず	8	8
	使用済み脱臭用活性炭	H27.3.14	検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年5月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	5月7日	5月14日	5月22日	5月28日
測定結果	0.052~0.068	0.051~0.073	0.059~0.069	0.054~0.070

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性	放射性	セシウム合計
			セシウム134	セシウム137	
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.12.3	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	H26.12.2	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		42	114	156
	飛灰		53	120	173
	脱水汚泥		検出せず	8	8
	使用済み脱臭用活性炭	H27.3.14	検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年6月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	6月4日	6月11日	6月19日	6月25日
測定結果	0.054~0.066	0.046~0.069	0.056~0.066	0.045~0.067

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
岡之郷クリーンセンター	放流水	H27.7.7	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	H27.7.3	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)	H27.7.2	29	120	149
	飛灰		30	117	147
	脱水汚泥		検出せず	12	12

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年7月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	7月3日	7月10日	7月15日	7月23日	7月30日
測定結果	0.055~0.066	0.049~0.072	0.051~0.063	0.043~0.066	0.052~0.072

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
岡之郷クリーンセンター	放流水	H27.7.7	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	H27.7.3	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)	H27.7.2	29	120	149
	飛灰		30	117	147
	脱水汚泥		検出せず	12	12

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年8月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	8月6日	8月13日	8月20日	8月27日
測定結果	0.058~0.064	0.048~0.071	0.051~0.061	0.048~0.066

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
岡之郷クリーンセンター	放流水	H27.7.7	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	H27.7.3	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)	H27.7.2	29	120	149
	飛灰		30	117	147
	脱水汚泥		検出せず	12	12

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年9月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	9月3日	9月11日	9月17日	9月24日
測定結果	0.053 ~ 0.063	0.049 ~ 0.061	0.049 ~ 0.061	0.045 ~ 0.059

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
岡之郷 クリーン センター	放流水	H27.7.7	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	H27.7.3	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)	H27.7.2	29	120	149
	飛灰		30	117	147
	脱水汚泥		検出せず	12	12
	使用済み脱臭用活性炭	H27.11.13	検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年10月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	10月1日	10月8日	10月15日	10月22日	10月29日
測定結果	0.047~0.057	0.039~0.058	0.046~0.057	0.031~0.060	0.041~0.056

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性	放射性	セシウム合計
			セシウム134	セシウム137	
岡之郷 クリーン センター	放流水	H27.7.7	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	H27.7.3	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)	H27.7.2	29	120	149
	飛灰		30	117	147
	脱水汚泥		検出せず	12	12
	使用済み脱臭用活性炭	H27.11.13	検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年11月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	11月5日	11月12日	11月18日	11月27日
測定結果	0.045~0.057	0.050~0.066	0.053~0.073	0.051~0.066

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
岡之郷 クリーン センター	放流水	H27.12.1	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	H27.11.26	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		23	116	139
	飛灰		47	232	279
	脱水汚泥		検出せず	検出せず	検出せず
	使用済み脱臭用活性炭	H27.11.13	検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年12月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	12月3日	12月10日	12月18日	12月23日	12月28日
測定結果	0.051~0.060	0.053~0.065	0.051~0.065	0.051~0.065	0.043~0.065

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。
し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性	放射性	セシウム合計
			セシウム134	セシウム137	
岡之郷 クリーン センター	放流水	H27.12.1	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	H27.11.26	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		23	116	139
	飛灰		47	232	279
	脱水汚泥		検出せず	検出せず	検出せず
	使用済み脱臭用活性炭	H27.11.13	検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成28年1月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	1月7日	1月14日	1月21日	1月28日
測定結果	0.050~0.069	0.057~0.074	0.043~0.060	0.041~0.065

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
岡之郷 クリーン センター	放流水	H27.12.1	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	H27.11.26	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		23	116	139
	飛灰		47	232	279
	脱水汚泥		検出せず	検出せず	検出せず
	使用済み脱臭用活性炭	H27.11.13	検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成28年2月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	2月4日	2月10日	2月18日	2月25日
測定結果	0.052~0.067	0.047~0.072	0.050~0.068	0.052~0.062

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。
し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性	放射性	セシウム合計
			セシウム134	セシウム137	
岡之郷 クリーン センター	放流水	H27.12.1	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	H27.11.26	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		23	116	139
	飛灰		47	232	279
	脱水汚泥		検出せず	検出せず	検出せず
	使用済み脱臭用活性炭	H28.3.12	検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成28年3月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	3月2日	3月10日	3月17日	3月24日
測定結果	0.051~0.067	0.047~0.066	0.048~0.068	0.053~0.064

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。